

製造業



工程管理作業の自動化と間接作業の効率UP



全員が「使いやすい」「分かりやすい」に配慮した 作業効率の向上を実施

背景・課題

管理・点検作業において、人に頼った作業が多く残っている事があり、関係者任せの作業となっていました。また、記録の共有方法も関係者任せになっていることで、情報の共有や意思決定に時間を要していたことから、これらの問題を解決するために社内のDX化を進めました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

全員が『使いやすい』『分かりやすい』よう配慮したうえで、アウトプットに至る記録作業の自動化・ペーパーレス化を取り組みました。M365標準機能の有効活用や、コストを抑えた活動により、年間50万円のコストダウンをおこなうことができました。今後も人に頼っている作業を自動化しQCD向上に取り組みます。



三重電子株式会社

代表取締役社長 林 雅哉

本社 三重県多気郡明和町養村1168

